

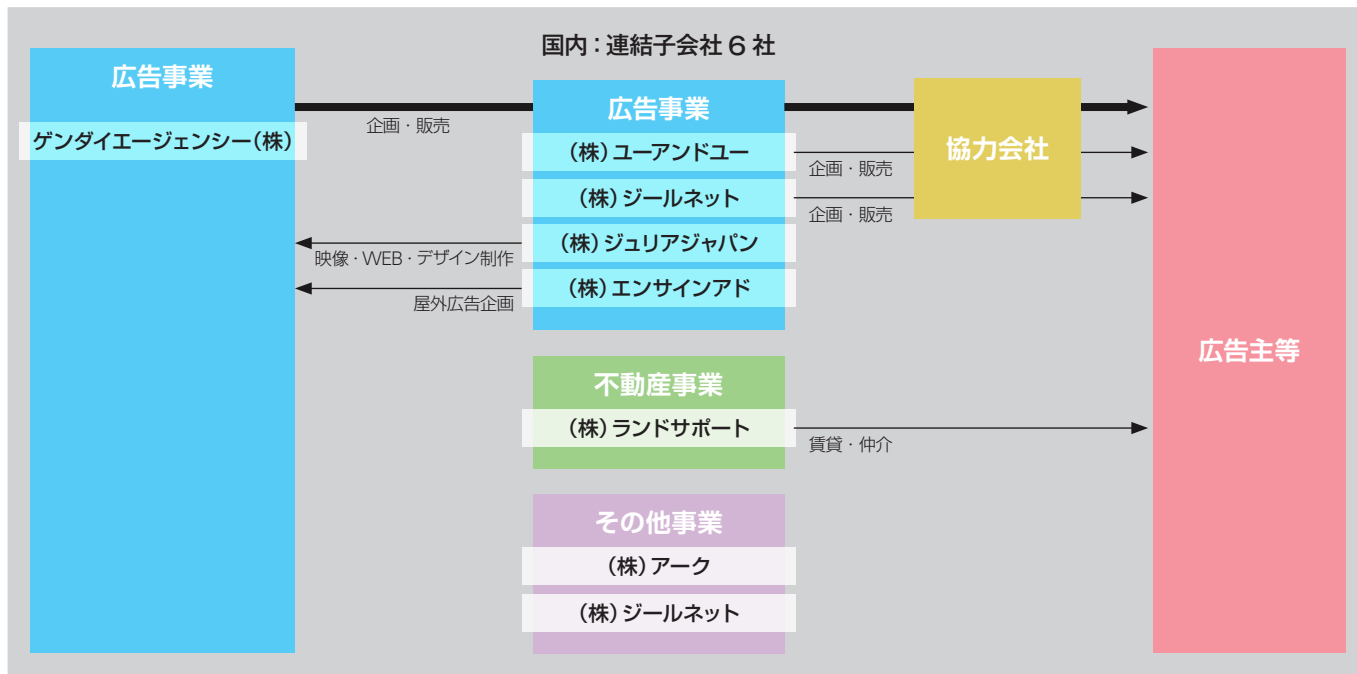


株主通信

2021年3月期 第2四半期

2020年4月1日～9月30日

ゲンダイエージェンシー株式会社



1. 広告事業

ゲンダイエージェンシー(株)

パチンコホールを主軸とした広告事業。折込広告、販促物、媒体などの企画制作

(株) ユアンドユー

通信販売会社等を主要クライアントとする広告事業。広告の企画制作、媒体枠販売

(株) ジュリアジャパン

各種映像制作、ウェブ制作などの企画制作

(株) ジールネット

広告等の企画制作

(株) エンサインアド

屋外広告枠の仕入れ、開発、企画販売

2. 不動産事業

(株) ランドサポート

パチンコホールをはじめとした不動産の賃貸、仲介

3. その他事業

(株) アーク

(株) ジールネット

基本理念

私達は、イノベーションと創造性に満ちた取り組みでクライアント企業の業績発展を支援する活動を通じて、豊かな社会の実現に貢献します。

グループ経営指針

1. 私達は、クライアント企業のコミュニケーション戦略実現のパートナーとして、信頼される企業を目指します。
2. 私達は、広告事業の枠にとらわれない、新しいビジネスモデルやツールの開発に挑戦し続けます。
3. 私達は、常に真摯な姿勢と熱意をもって、最良なサービスの提供に努めます。

株主の皆様へ



代表取締役 CEO 山本 正卓

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに、2021年3月期第2四半期連結累計期間のご報告を申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあるものの、このところ持ち直しの動きも見られます。

当社グループの主要顧客であるパチンコホール業界においては、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、2020年4月7日(当初7都府県、4月16日には全国に拡大)に発令された政府の緊急事態宣言に基づく各都道府県からの休業要請を受け、大多数のパチンコホールが休業する異例の事態となりました。この休業は、5月中旬から下旬にかけて、同宣言が区域別に段階的に解除されるまでの期間、継続してパチンコホール経営企業に多大な影響を与えることとなりました。

さらに、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、2020年3月より全国のパチンコホールにおいて、集客を目的とした広告宣伝が自粛され、それ以後の広告需要は著しく減少いたしました。6月に入ると都道府県単位で、広告宣伝が段階的に再開されることとなりました。また7月に入ると、店舗施設における集客活動の正常化に向けた動き出しもあり、広告需要は回復基調に転じました。

こうした環境下で、当社グループでは主力の広告事業において、クライアントさらにはその先の一般消費者のニーズの変化を捉え、安全・安心な店舗施設利用を全面に打ち出した各種広告企画の立案と提案活動を進めてまいりました。また、パチンコホール広告以外の分野における新規顧客開拓活動に重点的に取り組んでまいりました。

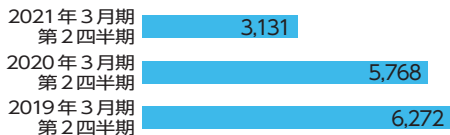
その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,131百万円(前年同期比45.7%減)、営業損失は344百万円(前年同期は285百万円の利益)、経常損失は344百万円(前年同期は253百万円の利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は362百万円(前年同期は24百万円の利益)となりました。

以上の経営成績をふまえ、当期の中間配当につきましては、上半期における資金流出状況やコロナ禍における依然として不透明な広告市場環境などを総合的に勘案し、現時点においては手元資金の確保や今後の負債残高の調整への資金配分を優先する必要があるとの判断の結果、誠に遺憾ながら見送ることいたしました。なお、期末配当につきましては、現時点においては引き続き未定とさせていただきます。

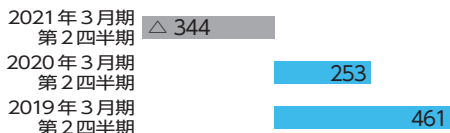
株主・投資家の皆様には、深くお詫び申し上げますとともに、早期の業績回復に向けて努めてまいりますので、引き続きご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年12月

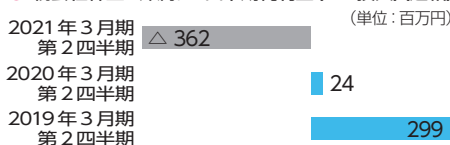
● 売上高(連結) (単位: 百万円)



● 経常利益(△は損失)(連結) (単位: 百万円)

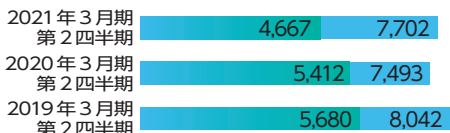


● 親会社株主に帰属する四半期純利益(△は損失)(連結)



● 総資産額／純資産額(連結)

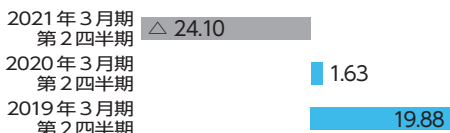
純資産額 ■ 総資産額 (単位: 百万円)



● 1株当たり純資産額(連結) (単位: 円)



● 1株当たり四半期純利益(△は損失)(連結) (単位: 円)



広告事業

パチンコホール広告市場は、期初より5月中旬から下旬にかけて、全国的な集客のための広告宣伝自粛により広告需要は激減いたしました。その後、6月に入ると業界主要法人において広告活動が再開されたことから、広告需要は回復基調に転じたものの、需要の戻りは正常時の75%程度にとどまっております。また、パチンコホール以外の広告分野において現在、力を入れているフィットネス施設についても、感染症対策のための相次ぐ休業などにより、広告需要は極めて低調に推移いたしました。

こうした環境下において当社グループは、パチンコホール向け広告分野では、テレワークの環境下でも必要なサービスが安定的に供給できる体制を整備するとともに、クライアント広告活動再開後においては、安全・安心な店舗施設利用を全面に打ち出した各種広告企画の立案と提案活動を進めてまいりました。また、広告のデジタル化がこれまで以上に速いスピードで進むとの認識のもと、動画広告サービスの拡販にも注力いたしました。さらに、この期間、パチンコホールやフィットネス施設の広告需要が一時的に消失し、他分野における収益拡大が急務な中、通販広告を手掛ける連結子会社(株)ユーアンドユーにおいては、主力の通販広告以外の新分野における開拓活動の成果により同社の業績を下支えいたしました。加えて、広告事業全体において、営業拠点の集約などを開始し、新しい働き方への対応と、間接コストの削減への道筋をつけました。その結果、売上高は3,101百万円(前年同期比45.2%減)、セグメント損失は174百万円(前年同期は501百万円の利益)となりました。

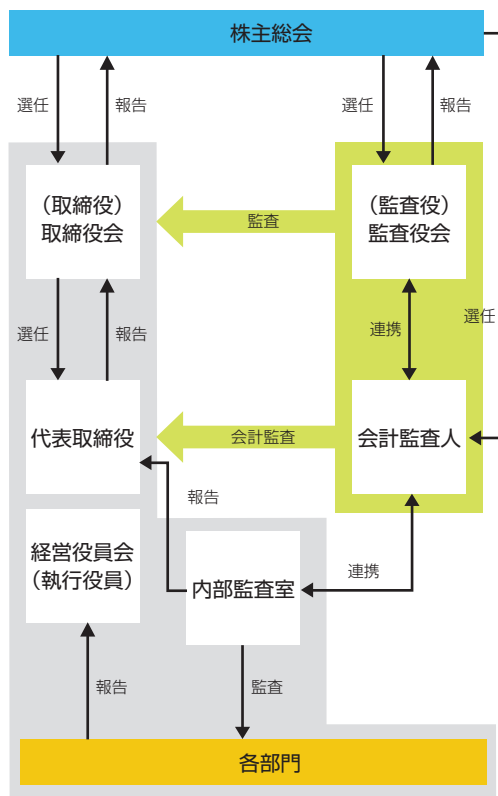
不動産事業

連結子会社(株)ランドサポートが所有する千葉県柏市の土地の賃貸案件について、借主の一時休業に伴い、休業期間中の賃料一時減額を実施いたしました。現在は営業を再開しており、第2四半期以降の賃料は正常化しております。また、当期間中の仲介手数料収益は4百万円でした。その結果、売上高は25百万円(前年同期比66.0%減)、セグメント利益は5百万円(同88.2%減)となりました。

その他

連結子会社(株)ジュールネットにおけるキャンピングカーレンタル事業について、外出自粛の影響により一時的にサービスの利用が低迷いたしました。アウトドア娯楽需要の高まりを受け、需要は回復基調にあります。その結果、売上高は3百万円(前年同期比90.4%減)、セグメント損失は5百万円(前年同期は99百万円の損失)となりました。なお、前年同期比の大幅な変動は、主として前連結会計年度末において、東南アジアにおけるカジノ運営受託事業を営んでいた子会社GDLHPte.Ltd.の株式譲渡により、連結の範囲から除外したことによるものであります。

コーポレート・ガバナンス、 配当政策



基本的な考え方

当社のトップ・マネジメントは、株主価値の持続的な増大を図ることが最大の責務であると考えており、健全性(コンプライアンス)と透明性(ディスクロージャー)を確保しながら、常に株主の皆様の利益を念頭に置いた企業活動を実践することを行動規範としております。

取締役会について

法令および定款に定めのあるもの、ならびに会社経営の重要事項として取締役会規程に定めのある事項は、毎月1回以上開催される取締役会で決定しております。当社では常勤取締役が少人数であることから、日常における頻度の高いコミュニケーションが可能であり、また、社外取締役の選任による牽制効果と相まって効果的な業務執行の監視が可能な体制であると考えております。また、意思決定、経営監督と業務執行を分離し、責任の明確化を図ることを目的として執行役員制度を導入し、取締役会において選任された執行役員で構成される経営役員会において、綿密な審議と機動的な業務執行を行っております。

監査役会について

監査役は取締役会に常時出席しているほか、経営役員会をはじめとする社内の重要会議にも積極的に参加し、法令・定款違反や、株主利益を侵害する事実の有無について重点的に監査を実施しております。また、監査役会を定期的に開催し、監査に関する重要な事項について協議しております。

配当政策

当社は、今後のさらなる事業拡大を図るために必要な投資原資として、内部留保を充実させると同時に、これまでの経営活動の成果を株主の皆様にも明確な形で還元するため、業績に応じた配当を継続的に実施し、中長期的な株主価値の最大化を図ることを基本方針としております。

目標とする連結配当性向は、キャッシュ・フローの状況などを勘案し、当面50%(連結ベース)を目安として考えております。さらに資本効率の向上を重視し、適切なタイミングで自己株式の取得を実施してまいります。

トピックス

一般向け広告分野

全国フィットネス施設検索サイト
「FIT Search」

FIT Search



<https://fitsearch.jp/>

スイミングクラブ検索サイト
「スイミング情報ネット」

スイミング情報ネット



<https://swimming-info.net/>

フィットネス業界特化型ウェブ広告
「Fitness Ad」



デザイン受託サイト「アドラク！」



<https://adluckdesign.com/>

育児・ママ向けウェブサイト
「Up to You!」

Up to you!



<https://up-to-you.me/>

プリンティング事業

広告事業の収益構造の転換

広告業を基本軸に、パチンコホール分野とそれ以外の分野に向けて、インターネットを活用した様々なサービスを提供し、収益構造の転換に取り組んでいます。当期は、以下に取り組みました。

●スイミングクラブ検索サイト「スイミング情報ネット」事業譲受

全国フィットネス施設検索サイト「FIT Search」と連携することで、より一層のユーザビリティ向上に努めてまいります。

●全業種向け動画制作サービス「IMAGE FREAK」スタート

広告のデジタル化がこれまで以上に速いスピードで進むとの認識のもと、Web用動画制作に特化したサービスを開始いたしました。

パチンコホール広告分野

■インターネットメディア「パチ7」



<https://pachiseven.jp/>

■パチンコ・パチスロデータベースサイト「777(スリーセブン)」



<https://777pachiseven.jp/>

■パチンコホール向けDSP※広告「PachiAd(パチアド)」



※ DSP とは… Demand-Side Platform(デマンド・サイド・プラットフォーム) の略称。広告主側が使用する、広告配信ツールとその周辺のこと。

全業種向け広告分野

全業種向け Web 広告配信サービス
「Location Ad」(略称:ロケアド)



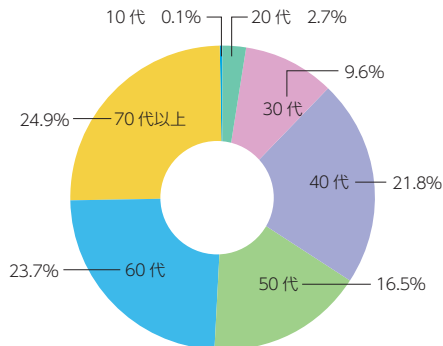
全業種向け 動画制作サービス
「IMAGE FREAK(イメージフリーク)」



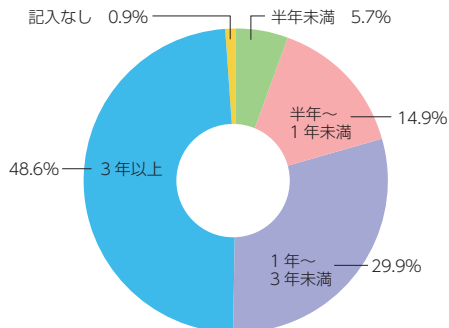
アンケート結果のご報告

回答者属性

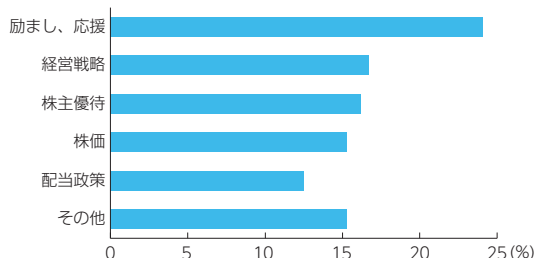
年代



保有期間



ご意見・ご要望の傾向 (フリーコメント)



2020年3月期 株主通信アンケートより

当社では、株主の皆様とより一層のコミュニケーションを図るため、株主アンケートを行っております。前回の2020年3月期株主通信でお願いいたしました株主アンケートには、多くのご回答をいただき厚くお礼申し上げます。頂戴した貴重なご意見は、今後の経営に役立てるとともに、IR活動の参考にさせていただきます。

今後も、株主の皆様のご意見、ご要望を頂戴したく、アンケートを実施してまいりますので、その際はどうぞご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

主なご意見・ご要望 (フリーコメント)

- 新型コロナウイルスによって、事業環境が非常に見通しにくいと思いますが、積極的な利益還元をぜひともお願いしたい
- 積極的な事業拡大を試みながら財務内容を充実させ配当を続けて下さい
- 一般向け広告分野への段階的シフトをお願いします。広告分野と関連性のある業種への展開の余地研究をお願いしたい
- 新型コロナウイルスの影響で本業のパチンコホール向けの広告だけではなく、広告業全体が非常に苦しい状態ですが、「ぶれない」会社経営を続けてほしいです

今後も、皆様からいただいたご意見を活かしながら、より良い会社経営に取り組んでまいります。

第2 四半期財務諸表

第2 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

区分	当第2 四半期連結会計期間 (2020 年 9 月 30 日現在)	前連結会計年度 (2020 年 3 月 31 日現在)
資産の部		
流動資産	6,195	5,269
現金及び預金	5,082	4,052
受取手形及び売掛金	1,002	980
未収還付法人税等	-	153
その他	112	85
貸倒引当金	△ 2	△ 1
固定資産	1,507	1,528
有形固定資産	611	630
無形固定資産	73	76
投資その他の資産	821	821
① 資産合計	7,702	6,797
負債の部		
流動負債	2,325	930
買掛金	492	489
短期借入金	1,400	-
1 年内返済予定の長期借入金	275	200
未払法人税等	27	39
その他	130	202
固定負債	709	635
長期借入金	675	600
資産除去債務	8	8
その他	25	26
② 負債合計	3,034	1,565
純資産の部		
株主資本		
資本金	751	751
資本剰余金	1,062	1,063
利益剰余金	2,855	3,414
株主資本合計	4,669	5,228
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△ 2	△ 4
その他の包括利益累計額合計	△ 2	△ 4
非支配株主持分	-	7
③ 純資産合計	4,667	5,231
負債純資産合計	7,702	6,797

第2 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

区分	当第2 四半期 累計期間 (自 2020 年 4 月 1 日 至 2020 年 9 月 30 日)	前第2 四半期 累計期間 (自 2019 年 4 月 1 日 至 2019 年 9 月 30 日)
④ 売上高	3,131	5,768
売上原価	2,408	4,287
売上総利益	722	1,480
販売費及び一般管理費	1,067	1,195
④ 営業利益又は営業損失 (△)	△ 344	285
営業外収益	10	10
営業外費用	10	42
経常利益又は経常損失 (△)	△ 344	253
特別損失	-	144
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△ 344	108
法人税、住民税及び事業税	18	141
法人税等調整額	△ 0	△ 11
法人税等合計	18	129
四半期純損失 (△)	△ 363	△ 21
非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	△ 0	△ 45
④ 親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△ 362	24

① 資産合計

主にコロナ禍における手元流動性確保のため、借入を実行したことにより現金及び預金が1,030百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末と比較して904百万円増加の7,702百万円となりました。

② 負債合計

主にコロナ禍における手元流動性確保のため、借入金(長期含む)が1,550百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末と比較して1,468百万円増加の3,034百万円となりました。

③ 純資産合計

親会社株主に帰属する四半期純損失362百万円を計上したことに加え、前期決算に係る利益配当195百万円を実施したことなどにより、前連結会計年度末と比較して564百万円減少の4,667百万円となりました。

〈 四半期連結会計期間別：内訳 〉

(単位：百万円)

区分	第1四半期	第2四半期	累計
売上高	1,046	2,085	3,131
営業利益 (△は損失)	△ 346	2	△ 344
経常利益 (△は損失)	△ 346	2	△ 344
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (△は損失)	△ 355	△ 7	△ 362

④ 売上高・営業利益・四半期純利益

当社グループでは、主力の広告事業において、クライアントさらにはその先の一般消費者のニーズの変化を捉え、コロナ禍において安全で安心の店舗施設利用を全面に打ち出した各種広告企画の立案と提案活動を進めました。また、パチンコホール広告以外の分野における新規顧客開拓活動に重点的に取り組みました。その結果、売上高は前年同期と比較し45.7%減少の3,131百万円、営業損失は344百万円(前年同期は285百万円の利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は362百万円(前年同期は24百万円の利益)となりました。

第2 四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

区分	当第2四半期 累計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日)	前第2四半期 累計期間 (自 2019年4月 1日 至 2019年9月30日)
四半期純損失 (△)	△ 363	△ 21
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	9
為替換算調整勘定	-	△ 9
その他の包括利益合計	2	0
四半期包括利益	△ 361	△ 20
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△ 360	26
非支配株主に係る四半期包括利益	△ 0	△ 47

第2 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区分	当第2四半期 累計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日)	前第2四半期 累計期間 (自 2019年4月 1日 至 2019年9月30日)
⑤ 営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 273	170
⑥ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 37	△ 26
⑦ 財務活動によるキャッシュ・フロー	1,347	△ 365
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 5	△ 36
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,030	△ 257
現金及び現金同等物の期首残高	4,046	4,399
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,076	4,141

⑤ 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純損失344百万円を計上した一方で、法人税の還付額154百万円があったことなどにより273百万円の支出(前年同期は170百万円の収入)となりました。

⑥ 投資活動によるキャッシュ・フロー

主として固定資産取得による支出等43百万円があったことから37百万円の支出(前年同期は26百万円の支出)となりました。

⑦ 財務活動によるキャッシュ・フロー

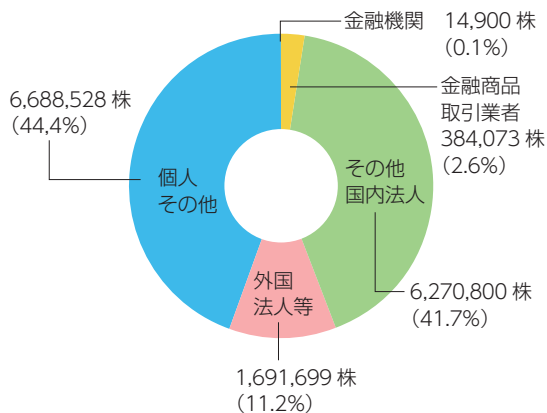
借入金(長期含む)による収入1,700百万円があった一方で、前連結会計年度決算に係る期末配当金の支払195百万円があったことなどにより1,347百万円の収入(前年同期は365百万円の支出)となりました。

株式の状況 < 2020 年 9 月 30 日現在 >

株式の状況

発行済株式総数 15,050,000 株
株主数 7,033 人

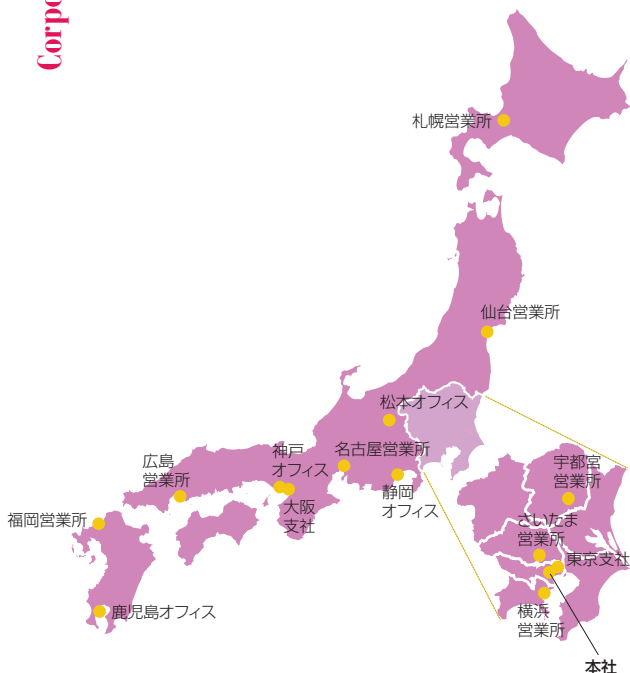
所有者別株式分布状況



大株主

株主名	持株数(株)	%
1 アセット・マネジメント・アドバイザーズ株式会社	5,244,000	34.8
2 BBH FOR FIDELITY PURITAN TR: FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND 常任代理人 株式会社三菱UFJ銀行	850,000	5.7
3 ジャパンプリント株式会社	480,000	3.2
4 梅田 美智子	359,400	2.4
5 STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505224 常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部	350,000	2.3
6 山本 正卓	322,400	2.1
7 完山 敏錫	320,000	2.1
8 株式会社SBI証券	164,638	1.1
9 株式会社シルバーグループ	120,000	0.8
9 株式会社読売IS	120,000	0.8

会社情報



会社概要

< 2020年9月30日現在 >

商号	ゲンダイエージェンシー株式会社 (GENDAI AGENCY INC.)
本社所在地	〒163-1429 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティビル 29F TEL: 03-5308-9888 (代表)
設立	1995 年 4 月
資本金	7 億 5,159 万 1,776 円
発行済株式総数	15,050,000 株
業務内容	広告、宣伝に関する企画および制作
事業所	●本社 ●全国 14 営業拠点 (札幌、仙台、東京、宇都宮、さいたま、横浜、 松本、名古屋、静岡、大阪、神戸、広島、福岡、 鹿児島)
連結子会社	(株) ランドサポート／(株) ユーアンドユー／ (株) ジュリアジャパン／(株) ジールネット／ (株) エンサインアド／(株) アーク

役員一覧

< 2020年6月26日現在 >

代表取締役 CEO	山本 正卓
代表取締役 COO	上川 名 弦
取締役 CFO	高 秀 一
取締役 CIO	木 藤 友 治
取締役 (社外)	小 林 泰 士
取締役 (社外)	金 本 かすみ
常勤監査役	安 達 吉 明
監査役	東 徹
監査役	高 野 健 二
監査役	田 中 公 仁 郎

IR情報は当社のウェブサイトでもご覧いただけます



<http://www.gendai-a.co.jp/>

ゲンダイエージェンシー株式会社

東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティビル 29F
TEL: 03-5308-9888 (代表)

株主メモ

事業年度	毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日まで
定時株主総会	毎年 6 月
基準日	定時株主総会 3 月 31 日 期末配当金 3 月 31 日 中間配当金 9 月 30 日
一単元の株式数	100 株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目 4 番 5 号 三菱 UFJ 信託銀行株式会社
同事務拠点	三菱 UFJ 信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町 1-1 0120-232-711
(同送付先)	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第 29 号 三菱 UFJ 信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	(株) 東京証券取引所 JASDAQ 市場
公告方法	電子公告 ただし電子公告によることができない事故その他のやむをえない事由が生じた時は、日本経済新聞に掲載して行います。

公告掲載 URL<http://www.gendai-a.co.jp/>

- (ご注意)
- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社など）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社などにお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱 UFJ 信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 - 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱 UFJ 信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱 UFJ 信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱 UFJ 信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
 - 未受領の配当金につきましては、三菱 UFJ 信託銀行本支店でお支払いいたします。

